

クライムジャパンシリーズに加盟決定！
 本大会は国内最大のヒルクライムシリーズ「クライムジャパンシリーズ」に加盟しています。シリーズ詳細は下記 URL をご確認ください。
<http://climbjapan.funride.jp>

特別協賛

但陽信用金庫

MEDALIST

ニシカフパン

サライス工業株式会社

協賛メーカー随時拡大中!

第3回

KAMIKAWA HILL CLIMB

KAMIKAWA HILL CLIMB 2022

2022 10.02 SUN
 7:30~ウェーブスタート

神河町役場・県道 8 号・町道峰山砥峰線・峰山高原リゾート グリーンピーク

全長 17.3km 標高差 773m 平均勾配 4.5%

受付 (前日原則) 10月1日 (土) 13:00~17:00

受付場所 神河町グリーンデルホール前

(当日受付場所 神河町グリーンデルホール前 受付時間 6:00~6:30)

DANGER

10% 越え

MCアケ

兵庫県出身。女性スポーツMCとして、全国各地のイベントや大会で幅広く活躍中。また、インドネシアと日本を繋ぐサイクリストでもあり、自衛隊などのインパウンドコーディネーターとしても活動中。6人兄弟で育った人懐っこいキャラクターと特徴あるハスキーボイスで、観客を盛り上げます。ボタリジヒルクライマーで、前山高原ヒルクライムファンでもあり。

募集締切

9月7日 水

エントリーサイト
 神河町観光協会

必着

※定員になりしだい締め切りとなります。

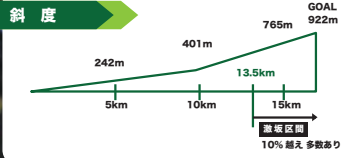
公式ホームページ



エントリーサイト

RUNNET

SPORTS ENTRY



コース図

コースは全面通行止めに開催予定ですが諸事情により、片側通行の区間が発生することもあります。



スタート

ゴール

神河町役場前 峰山高原リゾートゲート

A 区間リミット 神河町役場〜旧上小田小学校前(10.1km)
 7:30~8:35(7:15~8:35全面通行規制)
 B 区間リミット 神河町役場〜町道峰山砥峰線交差点(2.9km)
 7:30~8:55(7:15~8:55全面通行規制)
 C 区間リミット 神河町役場〜峰山高原リゾートゲート(4.3km)
 7:30~9:30(7:15~10:00全面通行規制)
 距離 17.3km
 標高差 773m
 平均勾配 4.5%
 走行時間予測 40分~2時間
 コース警備 警備員及びスタッフ・立哨員

DANGER
 10% 越え

部 門	種 目	スタート	制限時間	参 加 料
ロードバイクの部	男子 チャンピオンクラス(中学生以上)	7:30~ウェーブスタート	2時間	一般 ¥10,000 中高生 ¥6,000
	中学生以上~39歳以下			
	40歳以上~59歳以下			
	60歳以上			
	女子 中学生以上			
オープン参加の部	男女中学生以上	7:40	1時間50分	

参加賞

神河町で使える商品券

神河町に関するお土産

1000m級の山々に囲まれた峰山・砥峰高原は関西地方でも有数の高原地帯となっています。峰山高原では、2017年に「日本で一番新しいスキー場」「峰山高原リゾート」がオープンし、家族連れやカップルを中心に多くのスキーヤーが来場されています。春から秋は、サイクリングや、ハイキング、キャンプ、グランピングなどアウトドアが楽しめるリゾート地となっています。また砥峰高原は90haに広がるススキ草原で、夏は新緑が美しいさわやかな高原として、秋はススキの穂が揺れる黄金色の高原として多くの観光客が訪れています。



重要!

地震・風水害・事件・事故・荒天(大雨、強風、大雪など)・新型コロナウイルス感染拡大・疫病・災害などの理由で、大会開催を中止・中断する場合があります。その場合、9月7日(水)までに中止決定した場合には、お申し込み 4000円を返金とします。9月8日(木)以前に中止決定した場合の返金は返金されません。またエントリー・入金後に中止となるキャンセルの場合、返金はありません。

みんなの挑戦
 まってるヨ!!



神河町マスコットキャラクター
 カーミン

大会パンフレット付帯の参加申込書、もしくはランネット (ファンライド) / スポーツエントリーから受付中!!

公式 HP

<http://www.kamikawa-hill.com>

◇お問い合わせ

【神河町観光協会】9時~17時/定休日 水曜日

所在地 〒679-3112 兵庫県神崎郡神河町鍛冶142-47

電話 / 0790-34-1001 FAX/0790-34-0777

メール / ka-min@kamikawa-navi.jp

公式サイトはコチラ

<https://www.kamikawa-navi.jp>



主 催 : 神河ヒルクライム実行委員会 後 援 : 神河町・神河町教育委員会